

通僧

座して舞い

三味文 牧有忠

20

# 心の内見つめ直す好機

仕事部屋から見る外の景色は正しく5月の空や緑なのに、耳に入る情報は新型コロナウイルスのニュース一辺倒である。生きているうちにあるかないかの出来事が、この地球上で起きている。その

ことがテレビやラジオからひしひし伝わってきて、情報過多になりそう、好んで見たり聴いたりしなくなっ

た。私事だが、3月末に手術(大動脈解離性動脈瘤)のためのステント

た。そんな折、那智勝浦町に住んでいるギター奏者の濱口祐自君(この人のギターテクニクはただ者ではない)から便りが届き、コロナ禍でライブ活動が中止・延期が続いているので作曲や練習にもってこいだと思ったので、前向きだなあと

## 茶十徳

- 一 諸天加護
- 二 無病息災
- 三 父母老養
- 四 朋友和合
- 五 悪魔降伏
- 六 正心修身
- 七 睡眠自除
- 八 煩惱消滅
- 九 五臟調和
- 十 不惑不亂



神后と高山寺明恵上人



ト治療)も無事終えた。退院するその前後に、タレントの志村けん氏が新型コロナウイルス感染症で逝去されたというニュースが日本中を駆け巡ったが、私は彼と同じ70歳なのである。複雑な思いだ。

根来の画房に戻って、術後ゆっくりするのと正反対に、世の中はどんどんコロナ禍一色になってしまった。外に出掛けることもなく、人が訪ねてくることもない毎日、気になっ

た。そんな折、那智勝浦町に住んでいるギター奏者の濱口祐自君(この人のギターテクニクはただ者ではない)から便りが届き、コロナ禍でライブ活動が中止・延期が続いているので作曲や練習にもってこいだと思ったので、前向きだなあと

思った次第である。ちなみに手元にある中村氏の本は「インドこころの旅」(日本放送出版協会)、「仏教の教え 人生の知恵」(河出書房新社)、「中村元が説く仏教のこころ」(麗澤大学出版会)、「釈尊の生涯」(平凡社)。どれも一冊ごとにコメントを書きたい